



きぼうのいずみ

蘇原第二小学校
令和6年度学校だより
第9号
令和7年1月22日

「ミッションチャレンジ集会」でサンタさん登場！ | 2月25日

冬休み前の12月25日、全校が縦割りグループに分かれて、「ミッションチャレンジ集会」を行いました。企画委員が6つの遊び（ミッション）を計画し、全校に提案をしました。当日は、班長（6年生）が下学年を引率しながらそれぞれのミッションに取り組み、班員でクリアできるように働きかけていました。それぞれのミッションで得た得点を合計し、その上位3位までのグループが表彰されるので、子どもたちは一生懸命でした。昼休みに行った表彰式には、サプライズでサンタクロースが登場し、会場に歓声が沸き起こりました。子どもたちの心に残る楽しい集会となりました。



6年生が感謝の気持ちを込めて「カレーライス」を作りました！

学校だよりの前月号でお伝えしたとおり、「岐阜県優秀校」でいただいたお米を炊き、6年生がカレーを作って、今までお世話になった地域の方（見まもり隊、シニアクラブ、社会福祉協議会、放課後子ども教室、ららら学習室、井戸端農園関係者等）を3日間に分けて（15日、16日、17日）学校へ招待しました。3日間で、のべ50名の地域の方が来校されました。6年生は学級ごとに担当日が決まっており、その担当日は、どの児童も朝から張り切ってカレーを作り、大変美味しく仕上げることができました。接待役となった児童は、地域の人に積極的に話しかけながら、場を和やかにすることもできました。6年生の頼もしい姿に地域の方も大変感心しておられ、6年生の成長が感じられた3日間でした。



【地域の方の感想】

- 今日の日を楽しみにしていました。88歳になったこの年にこの会に参加できた事を嬉しく思います。子どもたちの将来を祈ります。
- コロナの時は、学校の遊具の消毒をし、その頃から蘇二小と付き合いがあります。今後益々のつながりを大切にしていきたいです。
- 本日は美味しいカレーと温かなおもてなしで楽しいひと時を過ごすことができました。若返りました。



【6年生児童の感想】

- 地域の人には、いろいろ助けてもらっていて何か恩返しをしたいなと思っていた時にカレー作りができて良かったです。
- 私は個人的に地域の方と関わるのがあまりなかったので、この会には難しかった。高齢者ならではのお話が聞けて楽しかった。
- 実際に私たちがカレーを作って地域の方に食べてもらえて「美味しい」と言ってもらえたことが嬉しかった。次の6年生やこの学校に来る子たちのために地域の方への接し方の勉強や交流の場をつくってほしい。
- お年寄りだからこそ話が盛り上がったりして楽しかった。よりカレーが美味しく感じた！

この会で残ったお米（3分の2）は、ポン菓子にして、全校児童に配付する予定です。（2月～3月）
全校児童には、一昨年度から学校の合言葉「つながる蘇二っ子」を一人一人が意識して、地域の方ともたくさんつながることができたことを大いに褒めてあげたいと思います。そして、今後も「ふるさと教育」を核にして、地域の方の協力もいただきながら子どもたちの「豊かな心」を育てていきたいと思っています。